

認定第 9 号

令和 7 年度朝来市工業用水道事業会計決算の認定について

令和 7 年度朝来市工業用水道事業会計決算を、地方公営企業法（昭和 27 年法律第 292 号）第 30 条第 4 項の規定により、別紙監査委員の意見を付けて議会の認定を求める。

令和 8 年 8 月 27 日提出

朝来市長 藤 岡 勇

令和 7 年 度

朝来市工業用水道事業会計決算書

兵庫県朝来市

令和7年度朝来市工業用水道事業会計決算書目次

1 決算書類

(1) 朝来市工業用水道事業決算報告書		1
(2) 財務諸表		
① 朝来市工業用水道事業損益計算書		3
② 朝来市工業用水道事業剰余金計算書		4
③ 朝来市工業用水道事業貸借対照表		5

2 決算附属書類

(1) 事業報告書		6
(2) その他の書類		
① 収益費用明細書		10
② 固定資産明細書		13
③ キャッシュ・フロー計算書		14

令和7年度朝来市工業用水道事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(単位:円)

区 分	予 算 額				決 算 額	予算額に 比べ 決算額の 増減	備考
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条 第3項の規定による支出 額に係る財源充当額	合 計			
第1款 工業用水道事業収益	17,704,000	0	0	17,704,000	17,883,504	179,504	
第1項 営 業 収 益	12,547,000	0	0	12,547,000	12,393,220	△ 153,780	うち仮受消費税 及び地方消費税 1,121,863
第2項 営業外収益	5,157,000	0	0	5,157,000	5,490,284	333,284	うち仮受消費税 及び地方消費税 278

(注1) 営業収益の決算額は、損益計算書の決算額11,271,357円に仮受消費税及び地方消費税1,121,863円を加えた額。

(注2) 営業外収益の決算額は、損益計算書の決算額5,490,006円に仮受消費税及び地方消費税278円を加えた額。

支 出

(単位:円)

区 分	予 算 額								決 算 額	地方公営 企業法第 26条第2項 の規定によ る繰越額	不 用 額	備考
	当初予算額	補正 予算額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地方公営 企業法第 24条第3項 の規定によ る支出額	小 計	地方公営 企業法第 26条第2 項の規定 による繰 越額	合 計				
第1款 工業用水道事業費用	16,822,000	0	0	0	0	16,822,000	0	16,822,000	15,622,586	0	1,199,414	
第1項 営 業 費 用	16,309,000	0	0	0	0	16,309,000	0	16,309,000	15,286,086	0	1,022,914	うち仮払消費税 及び地方消費税 594,195
第2項 営業外費用	512,000	0	0	0	0	512,000	0	512,000	336,500	0	175,500	
第3項 特別損失	1,000	0	0	0	0	1,000	0	1,000	0	0	1,000	

(注3) 営業費用の決算額は、損益計算書の決算額14,691,891円に仮払消費税及び地方消費税594,195円を加えた額。

(注4) 営業外費用の決算額は、納付消費税336,500円。

(2) 資本的収入及び支出

収 入

(単位:円)

区 分	予 算 額						決 算 額	予算額に比 べ決算額の 増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公 営企業 法第26 条の規 定による 繰越額 に係る財 源充当 額	継続費通次 繰越額に係 る財源充当 額	合 計			
第1款 資本的収入	2,258,000	0	2,258,000	0	0	2,258,000	1,530,100	△ 727,900	
第1項 他会計負担金	2,258,000	0	2,258,000	0	0	2,258,000	1,530,100	△ 727,900	

支 出

(単位:円)

区 分	予 算 額							決 算 額	翌年度繰越額			不 用 額	備 考
	当初予算額	補正 予算額	流用 増減額	小 計	地方公 営企業 法第26 条の規 定による 繰越額	継続費 通次繰 越額	合 計		地方公 営企業 法第26 条の規 定による 繰越額	継続費 通次繰 越額	合 計		
第1款 資本的支出	5,590,000	0	0	5,590,000	0	0	5,590,000	5,171,100	0	0	0	418,900	
第1項 建設改良費	5,590,000	0	0	5,590,000	0	0	5,590,000	5,171,100	0	0	0	418,900	うち仮払消費税 及び地方消費税 470,100

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額3,641,000円は、過年度分損益勘定留保資金3,641,000円で補填した。

令和 7 年度 朝来市工業用水道事業損益計算書

令和 7 年 4 月 1 日から
令和 8 年 3 月 31 日まで

(単位:円)

1	営 業 収 益			
	(1) 給 水 収 益	11,218,707		
	(2) 受 託 工 事 収 益	0		
	(3) そ の 他 営 業 収 益	<u>52,650</u>	11,271,357	
2	営 業 費 用			
	(1) 原 配 水 及 び 給 水 費	5,064,254		
	(2) 受 託 工 事 費	0		
	(3) 総 係 費	879,836		
	(4) 減 価 償 却 費	8,693,751		
	(5) 資 産 減 耗 費	<u>54,050</u>	<u>14,691,891</u>	
	営 業 損 失			3,420,534
3	営 業 外 収 益			
	(1) 受 取 利 息 及 び 配 当 金	331,589		
	(2) 雑 収 益	2,782		
	(3) 長 期 前 受 金 戻 入	<u>5,155,635</u>	5,490,006	
4	営 業 外 費 用	<u>278,654</u>	<u>278,654</u>	<u>5,211,352</u>
	経 常 利 益			1,790,818
5	特 別 損 失	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>0</u>
	当 年 度 純 利 益			1,790,818
	前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金			<u>16,005,016</u>
	当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金			<u><u>17,795,834</u></u>

令和 7 年度 朝来市工業用水道事業剰余金計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位:円)

	資本金	剰余金						資本合計
		資 本 剰 余 金		利 益 剰 余 金				
		受贈財産評価額	資本剰余金合計	利益積立金	建設改良積立金	未処分利益剰余金	利益剰余金 合 計	
前年度末残高	96,838,600	7,532,000	7,532,000	10,712,838	7,421,722	16,005,016	34,139,576	138,510,176
前年度処分額	0	0	0	0	0	0	0	0
議会の議決 による処分額	0	0	0	0	0	0	0	0
欠損補填	0	0	0	0	0	0	0	0
処分後残高	96,838,600	7,532,000	7,532,000	10,712,838	7,421,722	(繰越利益剰余金) 16,005,016	34,139,576	138,510,176
当年度変動額	0	0	0	0	0	1,790,818	1,790,818	1,790,818
当年度純利益	0	0	0	0	0	1,790,818	1,790,818	1,790,818
当年度末残高	96,838,600	7,532,000	7,532,000	10,712,838	7,421,722	(当年度末処分 利益剰余金) 17,795,834	35,930,394	140,300,994

令和 7 年度 朝来市工業用水道事業貸借対照表
(令 和 8 年 3 月 31 日)

資 産 の 部

(単位:円)

1	固 定 資 産								
(1)	有 形 固 定 資 産								
	イ 土 地	地 物				13,163,670			
	ロ 建 物		12,957,266						
	ハ 減 価 却 累 計 額		<u>△ 7,084,600</u>			5,872,666			
	ニ 構 築 物		157,980,833						
		減 価 却 累 計 額	<u>△ 70,368,335</u>			87,612,498			
		機 械 及 び 装 置	47,755,550						
		減 価 却 累 計 額	<u>△ 27,732,782</u>			20,022,768			
		有 形 固 定 資 産 合 計					<u>126,671,602</u>		
		固 定 資 産 合 計						<u>126,671,602</u>	
2	流 動 資 産								
(1)	現 金 預 金					85,564,766			
(2)	未 収 金					<u>106,080</u>			
		流 動 資 産 合 計						<u>85,670,846</u>	
								<u>212,342,448</u>	
負 債 の 部									
3	流 動 負 債								
(1)	未 払 金					<u>339,033</u>			
		流 動 負 債 合 計							339,033
4	繰 延 収 益								
(1)	長 期 前 受 金					104,543,476			
	繰 延 収 益 化 累 計 額					<u>△ 32,841,055</u>			
		繰 延 収 益 合 計						<u>71,702,421</u>	
		負 債 合 計						<u>72,041,454</u>	
資 本 の 部									
5	資 本 金								
(1)	自 己 資 本 金								
	イ 繰 入 資 本 金					92,409,600			
	ロ 組 入 資 本 金					<u>4,429,000</u>			
		自 己 資 本 金 合 計					<u>96,838,600</u>		
		資 本 金 合 計							96,838,600
6	剰 余 金								
(1)	資 本 剰 余 金								
	イ 受 贈 財 産 評 価 額					<u>7,532,000</u>			
		資 本 剰 余 金 合 計					7,532,000		
(2)	利 益 剰 余 金								
	イ 建 設 改 良 積 立 金					7,421,722			
	ロ 利 益 積 立 金					10,712,838			
	ハ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金					<u>17,795,834</u>			
		利 益 剰 余 金 合 計					<u>35,930,394</u>		
		剰 余 金 合 計						<u>43,462,394</u>	
		資 本 金 合 計						<u>140,300,994</u>	
		負 債 資 本 合 計						<u>212,342,448</u>	

令和 7 年度 朝来市工業用水道事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

(給水状況)

令和7年度の工業用水道事業の給水状況は、生野・和田山合計で9企業(10件)に給水いたしました。

年間配水量及び有収水量は、対前年比で10.1%増、水量で33,236m³増の、361,274m³となりました。この主な要因は、生野工業団地内で稼働が増加した企業があったためです。

(財政状況)

収益的収入は、対前年比で3.8%増、額で613千円増の16,761千円となりました。

この主な要因は、企業活動の活発化による給水収益の増加及び定期預金金利の増加により預金利息が増加したためです。

収益的支出は、対前年比で1.0%増、額で152千円増の14,970千円となりました。

この主な要因は、機械及び装置の修繕費の増加及び資産の取得にかかる固定資産除却費が増加したためです。

この結果、令和7年度の純利益は1,791千円となりました。

(施設の整備状況)

生野工業用水道の取水ポンプ1台の更新及び和田山工業用水道の遠方監視システムの通信方式改良工事を実施しました。

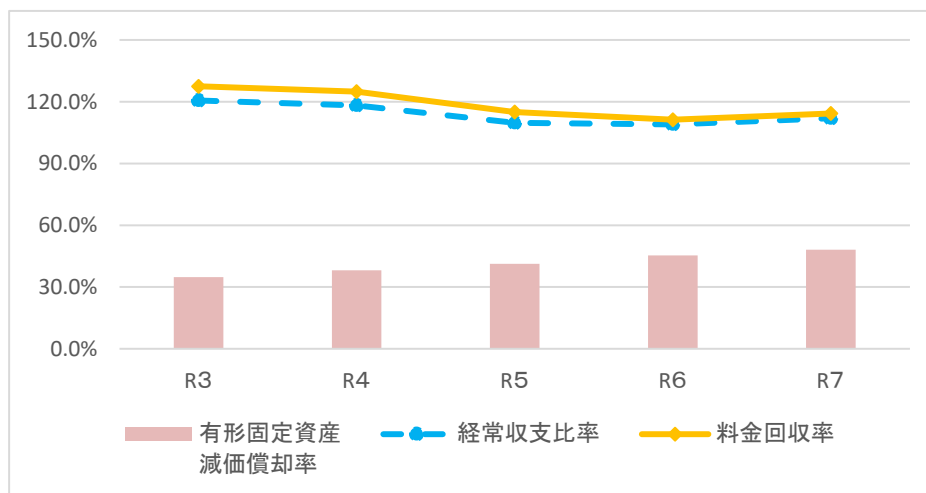
(2) 経営指標に関する事項

令和7年度決算による経営成績は、経営の健全性を示す経常収支比率は、電気保安管理手数料等の減少により前年度比3.0ポイント増の112.0 %となり、健全経営の水準とされる100%を上回っています。また、料金水準の妥当性を示す料金回収率は114.3% (前年度比3.0ポイント増)となっています。

また、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は、48.1% (前年度比2.8ポイント増)となっています。施設の更新については、施設の状況を鑑み、適切に行ってまいります。

(経営指標の推移)

	R3	R4	R5	R6	R7
経常収支比率	120.6%	118.2%	109.7%	109.0%	112.0%
料金回収率	127.5%	124.9%	115.0%	111.3%	114.3%
有形固定資産 減価償却率	34.8%	38.1%	41.3%	45.3%	48.1%



(3) 議会議決事項

議案番号	件 名	提出年月日	議決年月日
認定第9号	令和6年度朝来市工業用水道事業会計決算の認定について	R7.8.27	R7.9.29
第36号	令和8年度朝来市工業用水道事業会計予算について	R8.2.25	R8.3.26

(4) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

特にありません。

2 工 事

(1)建設改良工事の概況

生野工業用水道の取水ポンプ1台の更新及び和田山工業用水道の遠方監視システムの通信方式改良工事を実施しました。

3 業 務

(1) 業 務 量

事 項	単 位	7 年 度	6 年 度	比 較	
				増 減	増減率(%)
年度末給水戸数	戸	10	10	0	-
年間総配水量	m ³	361,274	328,038	33,236	10.1
年間有収水量	m ³	361,274	328,038	33,236	10.1
1日平均配水量	m ³	990	899	91	10.1
有 収 率	%	100.0	100.0	0.0	-

供 給 単 価

$$\frac{\text{給水収益} \quad 11,218,707 \text{ 円}}{\text{有収水量} \quad 361,274 \text{ m}^3} = 31.05 \text{ 円}$$

給 水 原 価

$$\frac{\begin{array}{l} \text{経常費用} \quad \text{受託工事費} \quad \text{材料売却原価} \quad \text{長期前受金戻入} \\ 14,970,545 \text{ 円} \quad - 0 \text{ 円} \quad - 0 \text{ 円} \quad - 5,155,635 \text{ 円} \end{array}}{\text{有収水量} \quad 361,274 \text{ m}^3} = 27.17 \text{ 円}$$

(2) 事業収入に関する事項

(単位:円、%)

区 分	7年度	6年度	対前年度比較		備 考
			増減額	増減率	
営 業 収 益	11,271,357	10,864,338	407,019	3.7	
給 水 収 益	11,218,707	10,811,688	407,019	3.8	
受 託 工 事 収 益	0	0	0	-	
そ の 他 営 業 収 益	52,650	52,650	0	-	
営 業 外 収 益	5,490,006	5,284,205	205,801	3.9	
受取利息及び配当金	331,589	34,405	297,184	863.8	
雑 収 益	2,782	148,215	△ 145,433	△ 98.1	
長 期 前 受 金 戻 入	5,155,635	5,101,585	54,050	1.1	
計	16,761,363	16,148,543	612,820	3.8	

(3) 事業費に関する事項

(単位:円、%)

区 分	7年度	6年度	対前年度比較		備 考
			増減額	増減率	
営 業 費 用	14,691,891	14,818,471	△ 126,580	△ 0.9	
原配水及び給水費	5,064,254	5,092,825	△ 28,571	△ 0.6	
受 託 工 事 費	0	0	0	-	
総 係 費	879,836	1,031,895	△ 152,059	△ 14.7	
減 価 償 却 費	8,693,751	8,693,751	0	0.0	
資 産 減 耗 費	54,050	0	54,050	皆増	
営 業 外 費 用	278,654	0	278,654	皆増	
特 別 損 失	0	0	0	-	
過年度損益修正損	0	0	0	-	
計	14,970,545	14,818,471	152,074	1.0	

4 会 計

(1) 重要契約の要旨

契約年月日	契約金額	契約の内容	契約の相手方
R7.7.3	3,641,000 円	令和7年度 生野工業用水水源地 No.2取水ポンプ更新工事	スケール株式会社

令和 7 年度 朝来市工業用水道事業会計収益費用明細書

(単位:円)

款	項	目	節	金 額	備 考
工業用水道 事業収益				16,761,363	
	営業収益			11,271,357	
		給水収益		11,218,707	
			水道料金	11,218,707	
		受託工事 収益	受託工事収益	0	
		その 他 営業 収益		52,650	
			他 会 計 負 担 金	52,650	消火栓維持管理負担金
	営業外 収益			5,490,006	
		受取利息 及び配当金		331,589	
			預 金 利 息	331,589	預金利息
		雑 収 益		2,782	
			そ の 他 雑 収 益	2,782	占用料
		長期前受金 戻 入		5,155,635	
			受 贈 財 産 評 価 額 長 期 前 受 金 戻 入	4,981,935	
			他 会 計 負 担 金 長 期 前 受 金 戻 入	173,700	
収益合計				16,761,363	

款	項	目	節	金 額	備 考
工業用水道 事業費用				14,970,545	
	営業費用			14,691,891	
		原配水及び 給水費		5,064,254	
			備消耗品費	0	
			動力費	3,899,292	各施設・設備電気料
			燃料費	0	
			通信運搬費	27,638	電信電話料
			手数料	147,324	水質検査手数料 109,824 電気保安管理手数料 37,500
			修繕費	990,000	機械及び装置修繕
			薬品費	0	
		受託工事費		0	
			工事請負費	0	
		総係費		879,836	
			旅費	0	
			備消耗品費	0	
			負担金	877,796	事務費負担金
			使用料	0	
			保険料	2,040	公有物件災害共済分担金
		減価 償却費		8,693,751	
			有形固定資産 減価償却費	8,693,751	建物 333,462 構築物 6,721,542 機械及び装置 1,638,747
		資産減耗費		54,050	
			固定資産 除却費	54,050	機械及び装置除却費
	営業外用			278,654	
		雑支出		278,654	
			その他 雑支出	278,654	
	特別損失			0	
		過年度損益 修正損		0	
			過年度損益 修正損	0	
費用合計				14,970,545	

資本的收入及び支出明細書

(単位:円)

款	項	目	節	金 額	備 考
資本的收入				1,530,100	
	他 会 計 負 担 金			1,530,100	
		他 会 計 負 担 金		1,530,100	
			他会計負担金	1,530,100	
収 入 合 計				1,530,100	

款	項	目	節	金 額	備 考
資本的支出				4,701,000	
	建 改 良 設 費			4,701,000	
		配水設備費		4,701,000	
			負 担 金	1,391,000	監視システム通信方式改良工事
			工 事 費	3,310,000	取水ポンプ更新工事
支 出 合 計				4,701,000	

固 定 資 産 明 細 書

(1)有形固定資産明細書

(単位:円)

資 産 の 種 類	年 度 当 初 現 在 高	当 年 度 増 加 額	当 年 度 減 少 額	年 度 末 現 在 高	減 価 償 却 累 計 額			年 度 末 償 却 未 済 高
					当年度増加額	当年度減少額	累 計	
土 地	13,163,670	0	0	13,163,670	0	0	0	13,163,670
建 物	12,957,266	0	0	12,957,266	333,462	0	7,084,600	5,872,666
構 築 物	157,980,833	0	0	157,980,833	6,721,542	0	70,368,335	87,612,498
機 械 及 装 置	44,135,550	4,701,000	1,081,000	47,755,550	1,638,747	1,026,950	27,732,782	20,022,768
合 計	228,237,319	4,701,000	1,081,000	231,857,319	8,693,751	1,026,950	105,185,717	126,671,602

令和7年度工業用水道事業会計キャッシュ・フロー計算書

朝来市工業用水道事業会計

(消費税抜き、単位:円)

	令和7年度(決算)	令和6年度(決算)	対前期増減
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 当期純利益又は純損失	1,790,818	1,330,072	460,746
2 有形固定資産及び無形固定資産の減価償却費	8,693,751	8,693,751	0
3 減損損失	0	0	0
4 有形固定資産除却費	54,050	0	54,050
5 繰延資産(繰延勘定)の償却費	0	0	0
6 貸倒引当金の増加額	0	0	0
7 長期前受金戻入額	△ 5,155,635	△ 5,101,585	△ 54,050
8 受取利息収入(△)	△ 331,589	△ 34,405	△ 297,184
9 支払利息及び企業債取扱諸費	0	0	0
10 営業及び営業外未収金の増加(△)・減少	△ 106,080	330,000	△ 436,080
11 たな卸資産の増加(△)・減少	0	0	0
12 前払費用の増加(△)・減少	0	0	0
13 営業及び営業外未払金等の増加・減少(△)	△ 873,000	948,301	△ 1,821,301
14 その他流動負債の増加・減少(△)	0	0	0
15 その他流動資産の増加(△)・減少	0	0	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,072,315	6,166,134	△ 2,093,819
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 固定資産取得・建設改良事業等実施額	△4,701,000	0	△ 4,701,000
2 上記1の実施に係る補助金、負担金等収入	1,530,100	0	1,530,100
3 4条特定収入消費税の圧縮記帳(△)	0	0	0
4 固定資産売却収入	0	0	0
5 受取利息	331,589	34,405	297,184
6 投資の増加(△)・減少	0	0	0
7 投資活動に伴う未収金等の債権の増加(△)・減少	0	0	0
8 投資活動に伴う未払金等の債務の増加・減少(△)	0	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,839,311	34,405	△ 2,873,716
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 企業債の発行	0	0	0
2 企業債の償還	0	0	0
3 貸付金支出	0	0	0
4 資本準備金(出資金)	0	0	0
5 貸付金返還収入	0	0	0
6 支払利息及び企業債取扱諸費	0	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	0	0	0
IV 現金及び現金同等物の増加額	1,233,004	6,200,539	△ 4,967,535
V 現金及び現金同等物の期首残高	84,331,762	78,131,223	6,200,539
VI 現金及び現金同等物の期末残高	85,564,766	84,331,762	1,233,004

注 記

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法

主な耐用年数

建物

34年 ～ 50年

構築物

40年 ～ 60年

機械及び装置

9年 ～ 20年

(2) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。